

1989(平成元)年

統一テーマ：「新伊勢湾時代に向けて」

月	開催日・タイトル・場所	講 師
1	「新伊勢湾時代展望」 ～愛知県21世紀計画を中心に～ 三重大学	河内 弘明（愛知県企画部企画課長）
2	「雲出川流域を考える」 ～流域と地域づくり～ ～雲出川流域圏の開発と水質源～ 嬉野町福祉センター	足立 省三（矢作川流域研究会会長） 森 和紀（三重大学教育学部教授）
3	現地学習会（長島町） 木曾川公園・コンベンションホール 見学とフォーラム 「長島町21世紀の展望」	基調講演：伊藤 達雄（三重大学人文学部教授）
4	「三重県の最近の地域政策について」 三重大学	秋田 一民（三重県知事公室政策課企画監）
5	「中部新空港と三重県の対応について」 三重大学	近藤 康雄（三重県地域振興部長）
6	25～26 県外学習会（神奈川県） 「横浜みなとみらい21を現地にみる」	鈴木 幸二（横浜市都市計画局）
7	「都市の景観整備の動向」 三重大学	北原 理雄（三重大学工学部助教授）
8	「伊勢志摩におけるリゾート開発について」 三重大学	中西 久（近畿日本鉄道株企画室部長）
9	現地学習会（名張市） 「名張市の市街地整備を現地にみる」	上田 勝（名張市建設部次長）
10	まちづくりシンポジウム in 津 「日本と世界のまちづくりから学ぶべきこと」 「まちづくりが残すべきものは」 リージョンプラザお城ホール	基 調 講 演：岡 並木（元朝日新聞編集委員） コーディネーター：伊藤 善市（東京女子大学）
11	計画行政学会全国大会 「国際経済協力について」 他 センターパレス	特別講演：大来佐武郎（元外務大臣）
12	「地球規模の環境問題」 三重大学	水越 允治（三重大学人文学部教授）

国 内

1. 昭和から平成へ
2. 自民惨敗 社会躍進
3. 消費税導入で与野党攻防
4. 幼女連続誘拐殺人事件
5. 連合スタート
6. リクルート事件12人起訴
7. 美空ひばり死去
8. 「難民」次々に漂着
9. 好景気で人手不足時代
10. 吉野ヶ里遺跡、最大級環濠集落と判明
(2月)
11. 日米経済摩擦さらに悪化、構造協議始まる
12. 伊豆東方沖で群発地震続き、海底噴火
(6月一)

国 際

1. ベルリンの壁崩壊
2. 米ソ首脳マルタ会談
3. 天安門流血事件
4. ブッシュ米政権が誕生
5. ソ連軍アフガンから撤退
6. 地球環境問題が国際課題
7. ソ連書記長訪中
8. サンフランシスコ大地震
9. ホメイニ師死去、イラン現実路線へ
(6月)
10. カンボジア駐留のベトナム軍が撤退
(9月)
11. ボイジャーが海王星に再接近、大きな成果
(8月)
12. コロンビアで麻薬戦争、爆弾テロ続く
(9月)